

# 令和3年度 国有林野等所在市町村長有志協議会(佐賀ブロック)

## ～ 森林の適切な保全・管理と8月の豪雨被害の早期復旧を ～

10月15日、佐賀森林管理署会議室において、地域社会と国有林野事業の連携の強化を図り、地元農山村の社会経済の発展と国有林野事業の円滑な遂行に寄与することを目的として、国有林野等所在市町村長有志協議会(佐賀ブロック 代表世話人 松本 神埼市長)を、13市町から市長、町長、副市長、副町長、市町の担当部長・理事・課長の出席のもと開催しました。

九州森林管理局から山根計画保全部長、白濱 技術普及課長、白石 佐賀森林管理署長のほか各担当者と来賓として佐賀県農林水産部 林業課 永守技術監、森林整備課 武田副課長に出席いただきました。

はじめに、代表世話人の 松本 神埼市長から、「8月の豪雨により県内各地で、甚大な被害が発生しました。林業関係でも山崩れが発生しており、森林の保全管理が重要であります。本日の協議会で活発な議論、意見交換が行われ、今後の森林管理につながる機会となることを期待します。」と挨拶。その後、慣例により代表世話人の、松本神埼市長に座長を務めていただきました。

はじめに九州森林管理局 白濱技術普及課長から「新たな森林・林業基本法の施策の方針、令和4年度林野関係予算の概算要求の概要」等の説明を行い、つづいて、白石佐賀森林管理署長から、「地域と連携した虹の松原の保全、林業従事者の技術向上を支援するため国有林のフィールド提供などの取り組み」を説明しました。

また、佐賀県からは8月豪雨の被害復旧計画、次世代スギの開発等の情報提供や各市町からの要望等について意見交換を行いました。

当協議会での要望等については、来年1月下旬に行われる九州・沖縄の各ブロック代表者が出席しての連絡協議会に、佐賀ブロックから、松本神埼市長に出席いただき、要望等の意見交換をしていただくことになっています。



意見交換 伊東 吉野ヶ里町長(中央)



代表世話人 松本 神埼市長(中央) 挨拶



九州森林管理局 山根 計画保全部長 挨拶



白石 佐賀森林管理署長 取組の説明